

令和7年度 第76回 山梨県中学校夏季総合体育大会

サッカーの部 実施要項

- 1 主催 山梨県教育委員会、山梨県小中学校体育連盟
- 2 主管 山梨県小中学校体育連盟サッカー専門部
- 3 後援 (公財) 山梨県スポーツ協会、山梨日日新聞社、山梨放送
- 4 期日 令和7年7月19日(土)・25日(金)・26日(土)・28日(月)・30日(水)
予備日20日(日)・27日(日)・29日(火)
- 5 会場 富士北麓公園競技場・球技場 河口湖第1・2サッカー場 御勅使南公園 押原公園
- 6 参加資格 同一中学校に在学する生徒により編成されたチームで、学校長の承認を得た中学校及び県小中体連の合同チーム規定により認められた合同チーム。または、市町村運営団体が認め、山梨県小中学校体育連盟にて承認された地域クラブとする。なお、地域クラブ、民間クラブ等による合同チームは認められない。
- 7 競技方法 (1) ノックアウト方式とする。
(2) 競技時間は、60分とし、1・2回戦は勝敗が決しない場合は決しない場合はPK方式とする。
(3) 3回戦以降については、勝敗が決しない場合は10分間の延長を行う。尚、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
(4) 「JFA熱中症対策ガイドライン」に則り、給水タイムまたは『Cooling Break』を設ける。
- 8 競技規則 (1) 現行の日本サッカー協会制定『サッカー競技規則2025/2026』による。(全中に準ずる)
(2) 大会登録選手は30名とし、試合ごと登録メンバー18名とし試合60分前にメンバー表で本部へ提出する。交代に関しては、自由な交代(一度退いた競技者も再び出場できる)を適用し、交代の回数は7回までと制限する。交代の手続きは従来のサッカー競技規則第3条に則って行い交代カードを用いて手続きをする。大会申込後から大会初戦までは、大会登録選手変更が認められる。
(3) 本大会を通して、2回警告された選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合の出場を停止する。3回目以降は、1回だけで次の1試合は出場を停止する。
(4) 競技中の不正行為により、退場した選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)は、次の1試合は出場を停止する。それ以降の処置については、不正行為の内容により規律委員会において決定する。
(5) 本大会の試合で退場を命ぜられた選手、ベンチ役員(引率、監督、コーチ)が出た場合、出場停止処分の未消化分が関東大会に持ち越される。
(5) 「プレー続行が困難な負傷等による交代」(脳震盪・ケガ)は最大7名の交代をした後でも回数制限なく行うことができ、通常の交代の人数に含まれない。その場合、交代で退いた競技者であっても再度交代が認められる。プレー続行が困難な負傷の疑いについての判断は各チームの指導者の責任において行い、交代の際は主審または第4の審判へ「脳震盪による交代」または「ケガによる交代」であることを伝え、審判と会場責任者はその事象を審判報告書及び結果報告書に明記する。なお、受傷した競技者は、その後、同じ日に行われる試合に出場することができない。
- 9 参加料 大会登録選手一人につき、500円とする。主催者の都合等で中止になった場合を除き、返金はしない。

- 10 参加申し込み
参加申し込み書に必要事項を記入の上、参加料と一緒に6月17日（火）の専門部役員会議に支部専門部長
経由で提出するか、6月13日（金）必着で専門委員長まで提出する。
※申込用紙に登録人数と参加料と合計金額を記入する欄がありますので忘れずに記入をお願いします。

提出先	〒400-0053 甲府市大里町2590-1
	県小中体連サッカー専門部 委員長 竹中 翼
	電話 055-241-5766 (城南中学校)

- 11 専門部長会
及び抽選会 (1) 日 時 令和7年6月17日（火） 午後16時30分より
(2) 場 所 押原公園クラブハウス2F会議室（予定）
(3) 内 容 実施要項・参加チーム数の確認、組み合わせ抽選 等
なお、出席者は支部専門部長・役員
- 12 役 員 県小中体連サッカー専門部員、参加チーム顧問、専門部が依頼する役員
- 13 表 彰 第1位には優勝旗 第2位には準優勝盾 1位から3位までは賞状（小中体連）を授与。
- 14 試合球 『モルテンF5A4900』『ミカサFT550D』5号検定球を会場に振り分ける。
- 15 その他 (1) 態度のおもわしくない選手のいるチームは、出場を認めない。
(2) 審判に割り当てられた日が都合悪い場合には、そのチームで責任をもって代理の審判員を出し、審判部長に連絡をしてください。
(3) ユニフォーム（同一のシャツ・ショーツ・ストッキング）は正の他に、副として異なる色のユニフォームを用意し、必ず試合会場まで携帯すること。合同チームについては当該校同士で協議し、統一したものを着用する。
(4) ベンチに入れる者は、試合ごと登録メンバー18名及び学校関係者または地域クラブ等の有資格指導者4名までとする。（部活動指導員を含む）である。また、**学校部活動においては外部指導者は1名とし、本専門部承認済みのコーチのみ、管理職は数に入れない。部活動指導員・外部指導者・地域クラブ等の有資格指導者が**ベンチ入りの際は必ずIDを携帯すること。なお、ベンチ入りスタッフの1名は感染症対策責任者となり、チームにおける感染症対策の責任を負う。
(5) 1位と2位のチームは山梨県代表として関東大会に出場する。
(6) 1回戦から準々決勝までは、試合60分前に本部においてメンバー表のチェックとユニフォームの決定をチーム代表者と審判同席のもと行う。準決勝と決勝については、試合開始70分前にマッチコーディネーションズミーティングを行う。
(7) 組み合わせ抽選は専門部組み合わせ規定に準ずる。
(8) 選手・役員・応援生徒・保護者・観客など全ての人の熱中症予防等、安全確保に努め、会場の環境や選手の様子等から、水分補給、休憩時間の確保、散水等、適切な判断を行う。
(9) 山梨県サッカー協会ガイドライン等に従って、十分な感染症対策を講じる。
(10) 新型コロナウイルス等における感染防止のため①【国及び県の要請の有無】②【県教委の承認の有無】によって大会の開催または中止の判断を行うものとする。
(11) 審判は顧問、外部指導者、部活動指導員、**地域クラブ等の有資格者**のいずれかとする。
(12) 不測の事態が生じた場合は、専門部役員の協議により決定し、それに従うこととする。
(13) 準決勝及び決勝はマッチウェルフェアオフィサーの運用を採用する。
(14) 大会初日に大会参加同意書を本部へ提出する。